

# なごみだより

平成24年9月1日発行 第11号

犯罪被害者自助グループ「なごみ」の会  
問い合わせ先 とっとり被害者支援センター  
TEL 0857-20-0330  
鳥取県庁くらしの安心推進課  
TEL 0857-26-7183

## 新年度が半年過ぎました

今年の4月の人事異動で、私たち自助グループなごみの会と非常に関係の深い県警察本部警察県民課(被害者支援室長)の大西課長、小嶋ゆかり室長補佐(被害者支援担当)、さらにはとっとり被害者支援センターには中村彰郎事務局長が、それぞれ着任されましたので、今後に対しての抱負などを述べていただきます。

愛する家族をある日突然失った記憶は、一生消えることもないし、いえるはずもありません。そのような共通の苦しみ、悲しみを抱いた人同志ならば、多くの言葉を交わさなくても、わかりあえるということがあります。このような観点から、月1回のなごみの会を開催しております。臨床心理の先生に同席いただいて、直接被害者遺族の気持ちを話して、その場でアドバイスを頂けることもあります。

特に本年9月は、隣県の犯罪被害者遺族である江角さんと合流して、有意義な交流会を持つ計画をしています。なごやかに昼食をとりながら話し合い、そして島根県立美術館で民芸の展示を鑑賞し、時にはゆったりとしたひとときをすごせたらと思うのです。皆様には、それぞれの家庭や職場の事情をかかえながらの生活なので、ご多忙の毎日とお察しいたしますが、是非参加いただけたらと思います。

1か月に1度ですが、気軽な気持ちで2時間程度、お互いに話したり、聞いたりする中で、仲間同士の絆を結んでいこうではありませんか！！

命のパネル展については、今迄どおり要請があったところで希望された日数を開催していこうと計画しています。

なごみの会会員 徳田さよ子

### 新任ご挨拶

鳥取県警察本部警察県民課  
課長 大西 史育

犯罪被害者支援は、被害者遺族の皆様や民間被害者支援団体の等のたゆまぬ努力と日々の地道な活動により、今や国の大きな事業の一つとなり、各種の法整備や予算措置が執られた他、県や市町村、関係機関・団体等の支援と連携により、大きな潮流となって現在に至っています。

このような中、なごみの会の皆様は、積極的な自助グループ活動を通じ、各種支援フォーラムへの参加や会報の発刊或いは命のパネル展の開催等により、県民に命の大切さを訴え、被害者も加害者も出さない街づくり活動に取り組まれる等、その功績に敬意を

表するものであります。今後も、誰もが安全に安心して暮らせる街づくりに向けて活動される皆様に対し、県警察を挙げて各種支援をさせていただきます。

---

### 新任ご挨拶

鳥取県警察本部警察県民課被害者支援室  
室長補佐 小嶋ゆかり

今年3月の異動で、被害者支援室長補佐となりました小嶋です。

私の経歴は、異動期に新聞・テレビで報道されたとおりです。主に刑事畑を歩み、これまで多くの被害者と接してきました。被害者の方と接する度に「何とか力になりたい」と思い、そのとき自分にできることをしてきたつもりですが、被害者の方とはいずれ縁が切れてしまいます。被害者と接触した警察官は、その後も何度か被害者のことを思い出します。「あの人、どうしているかな」「元気にしているかな」など。

事件や事故の発生直後、最初に被害者の方と接する確率の高い警察官として、民間被害者支援団体や自助グループを必要とする被害者の方が、迷うことなくとっとり被害者支援センターやなごみの会に辿り着けるようにすることが、私の仕事のひとつたと思っています。

---

### 新任ご挨拶

とっとり被害者支援センター  
事務局長 中村 彰郎

この度、事務局長を務めさせていただくことになりました。

なごみの会の皆様には、まだお会いしていない方もおられますが、紙面でのご挨拶をお許してください。

私は、警察を平成17年に退職し、民間組合法人を経て現在に至っています。

被害者支援に携わるのは初めての経験ですが、皆様方のご支援ができるよう頑張る所存です。

さて、当センターは、6月1日に公益社団法人に認定されました。今後、より一層、被害者支援へ期待が高まっていく中、ボランティアとして支援していただいている皆様と共に、少しでも意義ある一日であったなあと思っただけの被害者支援活動を目指し努力していきたいと思えます。

皆様方のご理解とご支援をお願いして、ご挨拶とさせていただきます。

どうかよろしく願いいたします。



## 今後の活動予定



9月15日（土） なごみの会  
場所：島根県立美術館にて